

令和5年度 園経営計画 足立区立元宿こども園

園長 岩島 裕子

1 園の経営目標

- ・教育目標である「たくましいこども」「やさしいこども」「かんがえるこども」を達成するために、主体的に遊びや生活に取り組む子どもを育む。
- ・子どもたちの健やかな成長のために保護者、地域の理解と協力を得て、共に育つ『共育』を目指す。
- ・幼児期にふさわしい生活や遊びを保障し、園生活を充実させるため全職員が教育・保育の質の向上を図る。

2 園の現状

- ・一人一人の気持ちを受け止め、保育者との信頼関係を培い、安心して園生活を送れるようにしている。また、子ども自身が自分のやりたいことを見つけて取り組み、夢中になって遊ぶ経験を通して、しなやかでたくましい心と体を育んでいる。
- ・保護者や近隣の方の協力を得て、花の手入れや実の収穫、ビオトープの世話、もちつきなどの経験は、子どもたちにとって自然物や伝統行事に触れ、他者への感謝や親しみの気持ちが育つ良い機会となっている。

3 今年度の重点的項目

重点的に取り組んで いきたい事項－1	子どもが「体を動かしたい」という気持ちを引き出す援助をする
-----------------------	-------------------------------

具体的な取り組み

項目	具体的な内容
・子どもの発達に合わせ、体を動かす環境を工夫する。	・園庭環境を子どもの発達に合わせたレイアウトにして、使いやすい工夫をする。
・保育者や友達と一緒に体を十分動かすことを楽しむ。	・体を動かして遊ぶ楽しさを感じられるよう保育者も一緒に遊び、見守りながら、様々な動きが経験できるようにする。
靴を正しく履く大切さを知らせる。	・正しい靴の履き方を保護者と共有し、運動あそびを安全に行い、運動に対する関心を高める。

重点的に取り組んで いきたい事項－2	園の取り組みを保護者にわかりやすく発信する
-----------------------	-----------------------

具体的な取り組み

項目	具体的な内容
・保護者が教育、保育に興味がもてる情報を発信する。	・園だよりやドキュメンテーションなどを見たい時にわかりやすく伝えられるよう、紙面の構成や内容を工夫する。
・保護者が園に対し信頼できるような関係づくりをする。	・保育内容を詳しく伝え、保護者がこども園に安心感をもって預けることができるようとする。

重点的に取り組んで いきたい事項－3	自然に親しむ環境をつくる
-----------------------	--------------

具体的な取り組み

項目	具体的な内容
・身近な自然に興味をもち、豊かな感性を育てる。	・計画的に季節の草花を育て、関わりながら遊ぶ中の発見を保育者が共有し、自然豊かな経験ができるようする。
・栽培物を育てる楽しさを知る。	・植物を栽培し、収穫することで旬の食材に触れて関心をもち食べてみようとする気持ちを育てる。
・飼育物を育て、面白さ、不思議さを感じる。	・飼育物の変化の様子や成長していく様子を観察し、生き物に関心をもち、大切に育てようとする気持ちを育てる。